

ー小 ビオトープ

5月3日（火）4日（水）の2日間、おやじの会のお父さん方と子供たちで、ビオトープの保全活動を行いました。

本校のビオトープは、開校100周年の記念事業として造られたもので、池の中や周りの環境は当時と比べてだいぶ変わってきました。今回は、池の環境を整えるために、「掻い掘り（かいぼり）」を行いました。

池の中にはメダカやヤゴなどの生き物が棲んでいるので、まず初めに一時的に避難させました。次に、池の中の葉っぱや泥などを取り除く作業を行いました。量の多さにびっくり。バケツ何十杯分もあるので、みんなでバケツリレーをして掻き出しました。最後に、池の中をきれいにして初日の活動は終わりました。



2日目は、池の周りに生えている雑草を抜いたり、溜まっていた土を取り除いたりしました。最後に、メダカやヤゴなどの生き物を池の中に戻して、今回の作業は終わりました。



おやじの会の皆さんのおかげで、ビオトープは元の姿を取り戻しました。学校の子供たちは、理科の授業でさっそく観察をしていました。

今後は、池の上にネットを張ったり、水の流れをつくったりしていく予定です。